



平成 30 年 5 月 15 日

各 位

会社名 エ スペ ッ ク 株 式 会 社
 代表者 代 表 取 締 役 社 長 石 田 雅 昭
 (コード番号 6859 東証第1部)
 問合せ先 コーポレート統括本部長 大島 敬二
 (TEL. 06-6358-4741)

IFRSの任意適用および在外連結子会社の決算期統一に関するお知らせ

資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上ならびにグループにおける会計基準統一を目的として、従来の日本基準に替えて、国際財務報告基準（以下、「IFRS」）を任意適用すること、および、IFRSの導入準備ならびに迅速な連結経営を推進することを目的として、在外連結子会社の決算期を統一することを、本日の取締役会において決議いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. IFRS任意適用に向けた開示スケジュール（予定）について

開示予定時期	発表資料	開示項目	適用会計基準
2020年5月	2020年3月期 決算短信	2020年3月期 連結業績	日本基準
		2021年3月期 連結業績予想	IFRS
2020年6月	2020年3月期 有価証券報告書	連結業績	日本基準
2020年8月	2021年3月期（第1四半期） 第1四半期決算短信	連結業績	IFRS
	2021年3月期（第1四半期） 四半期報告書	連結業績	IFRS

※IFRSへの変更の影響については、2020年5月公表予定の決算短信の連結業績予想にてお知らせする予定としております。

2. 在外連結子会社の決算期統一について

①決算期変更の内容

変更前：毎年12月31日

変更後：毎年3月31日

※2018年12月31日まで従来どおり12月決算であり、2019年3月31日にて決算期を統一する予定です。

②決算期を変更する在外連結子会社の名称

ESPEC NORTH AMERICA, INC.	米国
上海愛斯佩克環境設備有限公司	※中国
愛斯佩克環境儀器（上海）有限公司	※中国
愛斯佩克測試科技（上海）有限公司	※中国
愛斯佩克試驗儀器（広東）有限公司	※中国
ESPEC (CHINA) LIMITED	※中国(香港)
ESPEC KOREA CORP.	韓国

※中国の在外連結子会社につきましては、現在の12月決算から変更せず、3月31日を基準日として仮決算を実施する予定です。

③今後の見通し

2019年3月期の業績への影響については、第2四半期については、影響はありません。通期については、在外連結子会社の15か月間（従来は12か月間）の決算を織り込んだものになり、次のとおりとなります。

2019年3月期の連結通期業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
今回（A） 在外連結子会社（15か月）	百万円 48,000	百万円 4,800	百万円 4,900	百万円 3,550
従来（B） 在外連結子会社（12か月）	45,500	4,700	4,800	3,500
増減額（A-B） 在外連結子会社決算期変更の影響	2,500	100	100	50

以上